

とうきょう すくわくプログラム実践報告書

所在	港区港南 1-8-23 ShinagawaHEART 2F
園名	ミアヘルサ保育園ゆらりんはあと

1 活動のテーマ

<テーマ>

SDGs

<テーマの設定理由>

草花や昆虫などの自然物に興味を持ち、探索を楽しんでいるため

2 活動スケジュール

10/26 自然物を遊びに取り入れる
11/27 自然物の匂い
1/28 香水作り
2/20 バスボム作り
3/13 バスボムの泡の観察/写真撮影

3 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・自然豊かな場所へ散歩に行く
- ・自然物を入れられるバッグ

4 探究活動の実践

<活動の内容>

海洋大学へ散歩に出かけ、様々な自然物の匂いをかいでみる

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

- ・前回子どもたちが興味を持っていた“におい”に着目した。
- ・松ぼっくりを拾って「ふりかけみたい」「ドーナッツのにおい」「おいしいにおい」など好印象な感想から、「変な水のにおい」「ミミズみたいなにおい」など子どもならではの感想まで様々に聞かれた。
- ・拾った自然物を友だちや保育者にもかぐよう促し、感想を共有することを楽しむ子もいた。
- ・花をみつけにおいをかぐと「香水に使いそう」「いちごストロベリーのおい」と喜んでいました。



5 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

- ・葉っぱや花は、香りを感じることができすごく喜んでいました。
- ・においがしやすい自然物と、そうでない自然物があり、その違いにも気づくことができていた
- ・拾ってにおいをかいだ自然物の多くはその場で捨ててしまったので、個別に持ち帰りにおいのかぎ比べをしたり、感想を共有したりできればよかった。
- ・“香水”という言葉が出てきたので、次のテーマに活かせたらいい。